

水質の監視

すいしつしけんしつ
水質試験室



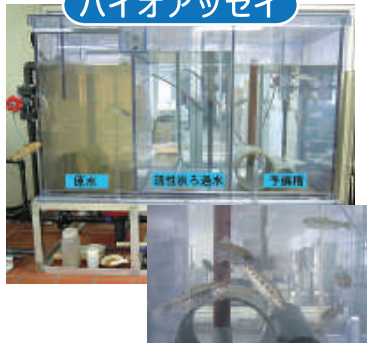
水質試験室で水の濁りなどを調べたり、水質分析計器で24時間監視し、常に水質状況を確かめています。

また、ダムの水でヤマメという魚を飼い、毒物の監視を行っています。これをバイオアッセイと呼びます。

すいしつぶんせきけいき
水質分析計器



バイオアッセイ



ヤマメ

汚泥・排水の処理



沈でん池に沈んだフロックは排泥池に送られます。また、ろ過池の砂や粒状活性炭の洗浄に使用した水は排水池に送られます。排泥池と排水池で濃い泥水ときれいな水に分けて、水は川に放流し、濃い泥水は天日乾燥床で乾燥させたあと、浄水場の外に運び出します。

かせんほうりゅうこう
河川放流口



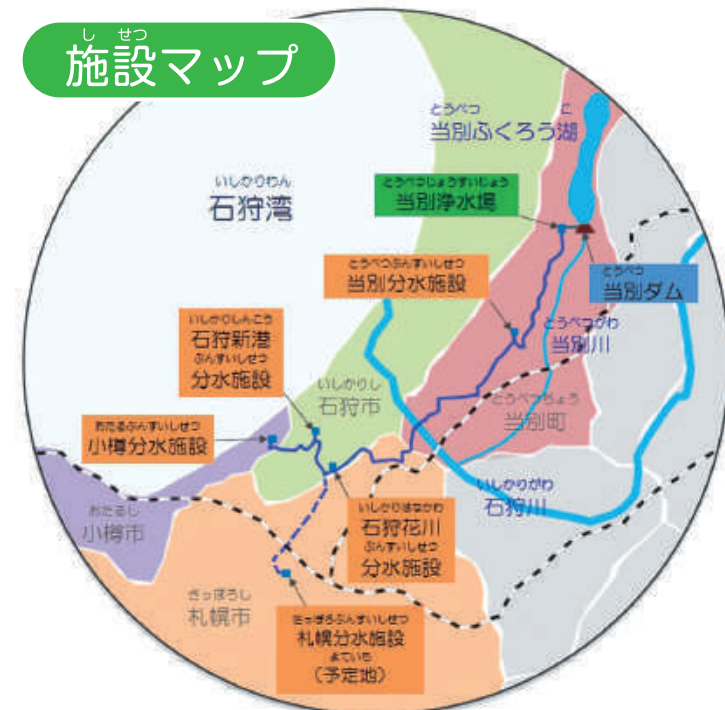
てんぴかんそうしょう
天日乾燥床



計画用水供給量

計画目標年度	平成 47 年度	
1 日最大	77,800	立方メートル
札幌市 (将来)	44,000	立方メートル
小樽市	3,100	立方メートル
石狩市	21,100	立方メートル
当別町	9,600	立方メートル

施設マップ



石狩西部広域水道企業団とは

北海道、札幌市、小樽市、石狩市、当別町で構成され、水道水を供給する事業を行っています。

ホームページ URL <http://www.ishikariseibu.or.jp>

事務所 〒063-0846 札幌市西区八軒6条西2丁目1-5

(お問い合わせ) TEL 011(215)7554 FAX 011(688)8852

当別浄水場 〒061-0201 石狩郡当別町字青山2304番地8

石

狩

西

部

の

水



とうべつ
当別ダム



とうべつじょうすいじょう
当別浄水場



いしかりせいぶこういきすいどうきぎょうだん
石狩西部広域水道企業団

水が届くまで

